

平成24年度地域密着型金融の取り組み結果

アルプス中央信用金庫

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

(1) 創業、新事業支援、再挑戦支援

新規創業支援資金の実績は10件44百万円でした。信用保証協会の再挑戦支援保証の実績は0件でした。

(2) 経営改善支援

外部コンサルタントと職員が同行して、30先に対して企業訪問を実施し、経営者に対して経営改善指導を実施しました。

営業店毎に独自の改善指導先として、68先を対象に、経営改善指導を集中実施しました。

改善計画書の作成先は、98先の内88先でした。24年度は、98先を経営改善指導先に指定し、5.1%のランクアップ先確保が出来ました。

(3) 事業再生支援

長野県中小企業再生支援協議会への相談持込件数は10件あり、実行件数は0件でした。

(株)日本政策金融公庫との連携融資案件は2件、27百万円でした。

(4) 事業承継支援・ビジネスマッチング

伊那市商工会と経営者の会の合同研究会を開催しました。経営者の会研修会に講師を派遣しました。

自金庫内ビジネスマッチング情報は、218件が寄せられ91件が成約しました。成約率41.7%でした。

(5) 東日本大震災復興支援資金

取扱い件数は1件14百万円でした。

2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

(1) 不動産担保、個人保証に過度に依存しない融資への取り組み

職員の人材育成のため、企業再生支援関連講座1名、目利き力関連講座5名を派遣しました。

流動資産担保（ABLのみ）の利用実績は0件でした。

(2) 「目利き機能」の発揮に向けた取組み

シンジケートローンは5件2,010百万円でした。私募債の取扱いはありませんでした。

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

(1) 地域への適切なコミットメント

コミュニティービジネスを行うNPO法人への融資は2件4百万円でした。

ビジネスフェア開催の情報発信と出展へのサポートを行いました。

(2) 地域活性化に繋がる商店街活性化に向けた取組み

ALONG.vo1.080 「地域のとおき情報信州伊那谷」に地元観光地の紹介と商店街特産品の紹介を行いました。

経営改善支援の取り組み実績

アルプス中央信用金庫

【平成24年度（24年4月～25年3月）】

(単位:先数)

(単位:%)

	期初 債務者数 A	うち 経営改善支援取 組み先数				経営改善支援 取り組み率 α / A	ランクアップ率 β / α	再生計画 策定率 δ / α	
		α	α のうち期末に 債務者区分がラ ンクアップした先 数 β	α のうち期末に債 務者区分が変化し なかった先数 γ	α のうち再生計 画を策定した先数 δ				
正常先 ①	1,857	3		2	2	0.2%		66.7%	
要注意先	うちその他 要注意先 ②	499	87	5	78	78	17.4%	5.7%	89.7%
		うち 要管理先 ③	19	1	0	0	1	5.3%	0.0%
破綻懸念先 ④	91	7	0	4	7	7.7%	0.0%	100.0%	
実質破綻先 ⑤	154	0	0	0	0	0.0%	-	-	
破綻先 ⑥	68	0	0	0	0	0.0%	-	-	
小計 (②～⑥の計)	831	95	5	82	86	11.4%	5.3%	90.5%	
合計	2,688	98	5	84	88	3.6%	5.1%	89.8%	